

令和4年9月3日

《続報！！》バガスチャレンジ！～第4弾 ファイナル～

3月29日から9月3日で159日経過しました。前回の観察では、バガス容器はAとBの2つのポリバケツ内では、ほとんど分解はできてはいたもののまだ少しスプーンの形状が残っているものが紛れており完全分解までにはたどり着きませんでした。

9月3日(土)に観察してきましたので、ご覧ください。

 	<p>【Aのケース】</p> <p>3つの容器の中では、一番分解がゆっくりと感じられたこのケース。蓋を開けてみるとバガス容器が見当たりません。</p> <p>では、バケツをひっくり返して探してみましょう。</p> <ul style="list-style-type: none">・・・ <p>おや？今回は、これスプーンの破片かな？って見て取れたものがあつたのですが、ありませんでした。</p>
 	<p>【Bのケース】</p> <p>形状は、ほとんどわからないものの3月当初の土に比べかなりバガスの繊維が混ざっていたBのケースは、どうでしょうか？</p> <p>やはりこちらもバガス容器の形状が分かるものは見当たらず、今回もAのケースに比べ、繊維質が多く含まれているように感じました。(Aの土に比べ、Bの土は粘土質であることが影響しているのかな？)</p> <p>ただこちらも形状がなく、完全分解できました。</p>

春から実験を開始し、それぞれのケースにピザの容器、お椀、プレート、スプーンの4種類のバガス容器をそれぞれ10枚程度ずつ土に埋め観察してきました。

観察を重ねるたびに、バガス容器は、柔らかくなり、薄くなり、穴が空きはじめ、徐々に形状がなくなっていき、ついに159日目の観察では、3つのケースともバガス容器は完全に土に還り、形状もなくなりました。

今回の実験では、ポリバケツ内での閉鎖的空間での実験であったこともあり、75日間では、分解しきれませんでした。が、気候や微生物の力で、自然に還ることができました。

今後のイベント予定

家族で学び、実践しよう SDGs ! 秋の自然体感キャンプ

～自然の中でSDGsに取り組み、地球の未来について勉強しよう！～

会場：愛知県青年の家(岡崎市美合町並松1-2)

日程：令和4年10月29日(土)～30日(日) ※1泊2日

対象：小学1～4年生の児童とその家族(15家族45名程度)

【募集期間】

令和4年9月19日(月)～10月9日(日)

※定員を超えた場合は、抽選となります。

詳細は財団HPまたは、QRコードからご確認ください。



公益財団法人 **愛知県教育・スポーツ振興財団**
Aichi Education & Sports Promotion Foundation

企画推進課 SDGs キャンプ係

〒460-0007 名古屋市中区新栄1-49-10

電話番号：052-241-9101

ホームページ <https://www.aichi-kyo-spo.com/>

